

ふくしまの地域医療を学ぶオータムセミナー 2018

主催：福島県・福島県立医科大学（地域医療支援センター）

後援：福島県立医科大学光が丘協議会

協力：自治医科大学福島県人会

開催日：平成30年10月13日（土）13：00～10月14日（日）16：00

会場：【病院見学・講演】：いわき市立総合磐城共立病院 講堂／いわき市生涯学習プラザ 大会議室

【情報交換会】：いわきワシントンホテル椿山荘

参加者：福島県立医科大学医学部生	1年生2名	2年生2名	3年生3名		
自治医科大学医学部生	1年生2名	3年生1名	5年生3名	6年生1名	
東北医科薬科大学医学部生	1年生1名	2年生4名	3年生1名		
福島県立磐城桜が丘高校	1年生2名				
福島県立いわき光洋高校	3年生1名				
いわき秀英高校	3年生1名				
磐城緑蔭高等学校	1年生1名				
福島県立磐城高等高校	2年生1名				
講師	8名				

1日目

<いわき市立総合磐城共立病院>

○主催者挨拶 福島県地域医療支援センター 佐久間主幹

【病院見学】いわき市立総合磐城共立病院 新谷史明院長



【講義】
【講義・講演】



- 福島県立医科大学附属病院 上野智史先生 『トリアージについて』（1次～3次病院の役割）
- いわき市小名浜消防署 斉藤義輝氏 『成人教育について』
- 会津中央病院 佐竹秀一先生 『指導シュミレーション』



2日目

<いわき市生涯学習プラザ>

- 挨拶（当日の流れ） 福島県立医科大学 医療人育成・支援センター 教授 大谷晃司先生
【講義・講演】
- グループに分かれて大学生が講義 『トリアージについて』（1次～3次病院の役割）



○会津中央病院 佐竹秀一先生 『トリアージの色分けと搬送病院選定』

○いわき市消防本部 宍戸栄介氏 『いわき地域の救急医療の現状』

○いわき市 金賀一樹氏 『いわき地域の医療の現状と問題点』



【ディスカッション・グループワーク】KJ法

テーマ『いわき地域の医療の問題（救急医療も含む）とその対応』

○福島県立医科大学 医療人育成・支援センター 教授 大谷晃司先生



〈発表：Aグループ〉



〈発表：Bグループ〉



〈発表：Cグループ〉



〈発表：Dグループ〉



〈発表：Eグループ〉



【集合写真】

